

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2015年10月1日 No.245

けいはん医療生活協同組合 組織部

〒571-0071 門真市上島町38-8

☎ 072(882)5025

FAX 072(882)5048

URL http://www.keihan-healthcoop.net

e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2015年9月1日現在

世帯数 7,842世帯

組合員数 11,059名

出資金 4億2,615千円

秋の生協強化月間 10月1日～11月30日 スタート!

出あい・ふれあい・支えあいの 強く大きく まちづくりをもっと

9月24日寝屋川協議会月間キックオフ集会



2015年度秋の生協強化月間は「未来につなぐ」をメインスローガンに、団塊の世代が75歳となる2025年におむね、組合員と班組織を、もっと強く・大きくしていくことを柱に取り組みます。すでに9月24・25・26日、協議会別に「月間」飛躍に向けた「キックオフ集会」を開催。10月1～7日は、「立ち上がり旬間」として、「25周年記念誌」を携え組合員のみなさんへの訪問行動など予定しています。来年の創立25周年におむね、元気に「月間」を取り組みましょう。

秋の生協強化月間 キックオフ

「月間」飛躍に向けたキックオフ集会は24日の寝屋川協議会(78人)を皮切りに、25日守口協議会(76人)、26日門真協議会(60人)、全体では組合員・職員214人が参加しました。

第1部は、けいはん医療生協25周年記念誌に携わっていただいた立命館大学佐藤教授の講演で、昨年10～12月に実施をした組合員及び入居者(みいの郷・ホームさつき)アンケート分析の結果概要と、その中から明らか

25周年記念誌は みんなの「宝物」

第2部では、秋の生協強化月間(10月～11月)の支部の計画などを交流しました。その一つとして、組合員アンケート協力者やけいはんニュース配布の皆さんに、日ごろのご奮闘を添付しています。読ま

ただきました。私たちは、あらためて25年の歩みに確信を深めると同時に、アンケート内容を今後の事業と運動に活かしていく大切さを学びました。

仲間を増やして「3あい」の「わ」を広げよう!

もう一つ確認したこと、組合員のみなさんのご家族や隣近所、お知り合いで組合に加入されていない方がおられましたら、ぜひ、組合加入を呼びかけていただきたいということです。

遠くの親戚より 近くの医療生協

けいはんニュースは理事會・協議会・支部と組合員を結ぶ大切な役割を果たしています。ニュー

みとして「高齢者誕生日訪問」や、見守り活動、チョコボラ(ちよこつとボランティア)などに取り組みできました。そうした支部・組合員の自主的な運動をいっそう強めながら、組織全体として

けいはんニュース配布をお願いしているみなさんへ

ニュース配布時「お元気ですか」の「ひと声運動」を!



みい支部・25周年記念誌を携えアンケート協力者を訪問

配布にご協力いただいた皆さんに、あらためてお礼申し上げます。さて、今年8月、寝屋川市の高齢組合員ご夫婦が死後20日ほど経過して発見されるという、胸の痛みが原因で発生しました。私たちはこの間、支部の取り組

超高齢社会がすすみ、地域での「きずな」が弱まる中、「遠くの親戚より近くの医療生協」を合言葉に、日ごろから組合員同士・地域とのつながりを強めていきたいと思います。